

# 備えて安心／ペット防災 準備品チェックシート

## □ 飲料水、ペットフード、食器



例えば体重10kg  
水3.5L～7L  
(7日分の  
飲料水目安)



最低**7日分**は必要。療法食・処方食は1ヶ月分。

飲料水の目安は体重1kgあたり1日50～100ml。

持病がある場合は薬も忘れずに。

環境が変わると食欲が落ちるため、  
ふりかけ、レトルトなどを用意しておくと良い。

## □ ケージ、キャリーケース



同行・同伴避難には飼い主がケージを用意することが鉄則。

周囲が見えないように上からかける布を用意。

飼い主の住所氏名、ペットの呼び名などを明示。

猫は洗濯ネットに入れてからキャリーへ  
(逃走防止、診察時にも使用可能)

## □ ペットの記録



特徴や病歴・ワクチン履歴など、簡単な記録を普段からつけて準備。

迷子になった時や避難先で獣医師の巡回時に便利。

## □ 首輪とリード

## □ 犬用足袋



ワンタッチ式首輪と伸縮式リードは避け、  
首輪には飼い主の名前や連絡先を明記。

避難時に足を保護するための足袋は、子供用靴下やイスの脚カバーの底に足の大きさに合わせた段ボールを入れ、  
ガムテープや圧着包帯を巻くことで代用可。

## □ お散歩バックー式

## □ トイレ用品



ヘッドライト(暗い場所でのふんの始末に役立つ)

ゴミ袋(小袋と45L)も用意。

トイレと、トイレの処理に必要なものも準備。  
(猫のトイレ砂やトイレにできるもの、ペットシーツなど)

普段から  
装着しよう！

## □ 鑑札・狂犬病予防注射済票(犬)

## □ 迷子札、マイクロチップ



鑑札などを入れて装着できる専用ケース(市販)を利用するなども。

迷子札やマイクロチップの装着は迷子になった時に飼い主の元に戻る確率を高める。

マイクロチップは、環境省のサイトにきちんと登録。

【発行】横須賀市保健所生活衛生課動物愛護センター TEL 046-869-0040

【監修】BOW·WANボランティア 渡辺智子氏



環境省：災害、あなたと  
ペットは大丈夫？

# 災害 まさか来ないだろう… そう思ってませんか？

備えをしていなかったことによって、  
具体的にどんな悲劇が起こってしまうのか…  
考えてみてください。

CASE: 地震が起きてペットがパニックに!  
飼い主が捕まえられず、倒壊した家の中から逃げ出す…!  
いつもはおとなしい子なのに…!

CASE: ケージに慣れてない、数が多くてペットを連れだせない、  
パニックになったペットを連れだせない…  
という理由で飼い主自身の避難行動がおくれてしまった…!

／レベルアップしよう／

## 飼い主の防災力

1. 飼い主が自らの安全を確保することが、災害時にもペットを適切に飼養することにつながる☆
2. 健康面やしつけを含めたペットの平常時からの適正な飼養が、最も有効な災害対策になる☆
3. 災害時にはペットを落ち着かせるとともに、逸走やケガなどに注意して、  
ペットとともに避難する☆

いざという時に、**何が必要**か考え、

**工夫**すること

- 備蓄している。それだけで、大丈夫?
- ケージに入る訓練や、しつけはできていますか?
- 留守番中の飼育場所は安全ですか?
- あなたのペットは、本当に避難所で生活できますか?